

6
の
次
産
業
化
の
達
人

長崎県南島原市

林業

人生を変えたしいたけとの出会いから、
脱サラ・就農を決意！

地元貢献できる6次産業化に取り組み、恩返し

今村博和（いまむらひろかず）さん

農事組合法人サンエスファーム 理事



おが屑に米ぬか、麦殻が等の栄養源を混ぜた培地で栽培する、菌床しいたけの生産現場は圧巻の一言！菌床が高く積まれた培養室は、しいたけの高層マンション群と言ってもおかしくない。

雲仙山麓のきれいな水で「菌床しいたけ」を栽培

長崎県の南部に位置し、雲仙山麓や有明海を有する南島原市。サンエスファームはここで、「農業を使わなしいたけ作り」に取り組み、年間390トンの菌床しいたけを生産している。平成22年の設立と日は浅いが、前身は県内各地で様々なしいたけ栽培を行ってきた「しいたけ栽培の老舗」。それまでの経験から、安全で体に良い商品を消費者に届けたいと考え、そして「環境に優しい循環型施設を」というコンセプトを掲げ、南島原市に新設された。

施設には、バイオマスボイラーが設置され、収穫後の菌床を乾燥させ、ボイラーの燃料として燃焼させている。太陽光発電も取り入れられ、空調管理は24時間体制。そして、雲仙山麓のきれいな水を用い、菌床しいたけを栽培。一枚ずつ丁寧に収穫・選別する作業を繰り返しながらも、



サンエスファームの菌床しいたけは、形・色が美しく、香りが高く、ジューシー。長崎、九州を問わず、関東の料理店からも注文が来るほど。



理事 今村博和さんの奥様で、きのこマイスターのマキさん。しいたけの美味しい食べ方や、レシピ、機能性、保存方法などの紹介を通じ、きのこの魅力を伝えている。

取材に応じていただいたサンエスファームの理事・今村さんは、実はしいたけ嫌いだった。ところが結婚した奥様はしいたけ屋の娘さんだった。妻の実家のしいたけを食すこと避けて通れず、食べてみたところ、その美味しさ・鮮度に衝撃を受ける。立て続けに代表理事の義父から、サンエスファームの立ち上げ計画や理念を聞き共感、就農を決意した。初めて土地、異分野の仕事にとまどいながらも、周囲の人々の温かい人柄に触れ、南島原に貢献できる6次産業化を進めていきたいという思いが、芽生えていったという。

現在、サンエスファームでは、工場見学や収穫体験なども開催。生産プロセスを公開し、グリーンツーリズム

創業から3年、従業員38名で通年の生産・出荷体制を構築するに至った。しいたけ嫌いが出会ってしまった運命のしいたけ



目指すのは、地域の発展と共にある6次産業化

や観光の振興、食育推進に取り組みながら、催事や地域のイベントにも積極的に出店している。

六次産業化 地産地消法に基づく総合化事業計画への申請理由について、「菌床しいたけの生産・販売に加え、加工事業を展開していくことで、付加価値を高め、菌床しいたけの魅力をも多くの人々へ伝えることができ

るのではないかと思います。また、新しい事業へのチャレンジによって可能性が広がり、農林業の発展や地域の活性化につながると考えたことがきっかけです。」と今村さんは話す。

認定を受けるメリットについては、「設備投資や商品開発に対して、支援が受けられるのは大きく、大いに利用すべきだと思えました。また、取り組み方がわからなくなった時、6次産業化プランナーから、課題解決に向け手厚いサポートを施してもらいました。」と、6次産業化プランナーとの関係についても語ってくれた。しいたけ嫌いを克服した今村さんの頭の中には加工品のアイデアが次から次に。都度に奥様や6次産業化プランナー、従業員に相談しながら、6次産業化を展開している。



今村博和さん プロフィール

1976年、福岡県生まれ。九州大学大学院を卒業後、半導体メーカーにて工場経理、販売推進、財務に従事、新事業の立上に携わる。平成21年、代表理事である義父から、「農事組合法人サンエスファーム」を立ち上げる計画を聞き、就農を決意。

サンエスファーム プロフィール

平成22年3月、農事組合法人サンエスファーム創業
平成23年8月、平成23年度長崎県農工商連携事業採択
平成23年11月、マスコットキャラクター「サンエスちゃん」誕生
平成24年2月、平成23年度第3回六次産業化法総合化事業計画認定
平成24年10月、平成24年度長崎県農林業大賞受賞
平成24年10月、平成24年度島原地域農業振興協議会長賞受賞
平成24年10月、平成24年度六次産業化推進整備事業関係助成金交付決定
平成24年12月、インターネット通販事業開始

地元の祭りやイベントに奥様と考案した自社キャラクター「サンエスちゃん」の着ぐるみを登場させている今村さん。中に入って汗をかいているのはご本人。



農事組合法人 サンエスファーム
長崎県南島原市北有馬町甲1414-8
TEL:0957-84-3846
<http://www.sanesufarm.jp/>

① 乾燥しいたけ

「月明かり満月セット(大)」
第44回長崎県特産品新作展奨励賞受賞。しいたけのカタチに合わせ、満月、新月、月のかげら、三日月と名付けられた乾燥しいたけがセットになった商品。



② 乾燥しいたけパウダー

乾しいたけを微粉末にしたもので、味噌汁や油料理など様々な料理に使える便利な調味料。



③ 菌床しいたけ栽培セット

自宅でしいたけを栽培し、繰り返し収穫ができる栽培セット。10月～4月の期間限定発売。子供の学習用にと買い求めていく顧客もいるそう。



年末年始以外は無休のため、従業員の休みは交替制となっている。休みの人がいれば部署に関係なくフォローに入るため、ほとんどの従業員が幅広い仕事知識を身につけている。